

笑顔とがんばりの町

広報おのまち

平成21年
No.553

3



ロボットの仕組みを楽しく学ぼう！

1月22日、教育振興や産業育成などへの連携協力の協定を締結している福島工業高等専門学校の出前講座で、知能ロボットの実演を通じて科学の楽しさを学びました。(浮金小学校)



おめでとう!! 3歳児よい歯の表彰



これからむし歯ゼロだよ!

- | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|--------|--------|---------|-------|---------|--------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|---------|--------|----|
| 先崎 | 吉田 | 猪越 | 草野 | 富澤 | 郡司 | 先崎 | 先崎 | 國分 | 石井 | 松本 | 伊藤 | 高橋 | 新沼 | 鈴木 | 村上 | 宮川 |
| 尚生(飯豊) | 千寛(飯豊) | 源太(大八) | 亮太(和名田) | 諒(谷津) | 智見(小野山) | 永遠(仲町) | 健吾(小戸) | 倫(浮金) | 廉杜(本町) | 綾(谷津) | 凛(反町) | 爽(中通) | 楓(皮籠石) | 宙(小野赤沼) | 日向(平館) | |

2月17日、母子健康センターにおいて「3歳児よい歯の表彰式」を行いました。
表彰されたお子さんは平成20年度後期(10・12・2月)に町の3歳児健診を受けた50名中、むし歯がなかった30名です。自分の名前が呼ばれると一人ひとり元気に返事をし、穴戸町長より表彰状と記念品を受け取りました。
受賞された皆さん、おめでとうございます。
これからもむし歯にならないよう食事や歯みがきに注意し、元氣よく遊びましょう。(生年月日順・敬称略)



表彰式終了後のおはなし会の様子

- | | | | | | | | | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|---------|
| 照山 | 水野 | 草野 | 吉田 | 伊原 | 宗像 | 味原 | 松本 | 星川 | 松本 | 先崎 | 先崎 | 草野 |
| 咲葵(平館) | 眺人(反町) | 雄生(夏井) | 橙垂(夏井) | 乃紅(谷津) | 理奈(反町) | 優輝(夏井) | 祐寿(谷津) | 翔太(谷津) | 連(谷津) | 妃奈(谷津) | 理奈(谷津) | 優(塩庭一区) |



代表者が賞状を受け取りました
(草野さん 右奥)

2月18日、福島市において福島県緑化推進委員会通常総会が開催されました。総会では、草野尚武さん(谷津作)が多年にわたる緑化の推進と緑あふれる住みよい県土づくりに寄与された功績が認められ、福島県緑化推進委員会会長から「緑化功労者」として栄えある表彰を受けました。
今後、林業の先駆者として、後進のご指導をお願いします。



**福島県緑化推進委員会
「緑化功労者表彰」受賞!!**

県指導農業士

退任

小野イ工子さん(雁股田)

新認定

先崎 幸江さん(小野赤沼)

2月10日、郡山市で県指導農業士認定証交付式と退任者知事感謝状贈呈式が行われました。

指導農業士は、優れた農業経営を行い、その経営を通じて農業の担い手育成のために研修の受け入れを行うなど、地域農業の推進役となる方で、県知事が認定をしています。

今回、平成4年度から若い農業者の指導に尽力された小野イ工子さん(雁股田)が退任され、先崎幸江さん(小野赤沼)が新たに認定されました。

小野さんの長年のご労苦に感謝するとともに、先崎さんのご活躍を期待いたします。



佐藤知事を囲んで
(左から小野さん、佐藤知事、先崎さん)

福島県市町村別交通事故防止コンクール表彰受賞!



これからも“交通安全”を心がけましょう



平成20年の福島県市町村別交通事故防止コンクールにおいて、小野町はBグループ(人口1万人以上3万人未満の町村)の2位となり、県交通対策協議会長(県知事)及び県警察本部長連名の表彰を受賞しました。

これは、平成20年の交通事故発生件数などが、過去3年に比べ大きく減少した市町村が表彰されるものです。

皆さんが一丸となり、交通安全のために取り組んだ成果です。今後さらさら交通事故撲滅を目指して頑張りましょう。

第2回小野町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画審議委員会開催

〔第4期介護保険事業計画(平成21～23年度)について了承される〕

1月29日、母子健康センターにおいて、第2回小野町高齢者保健福祉計画・小野町介護保険事業計画審議委員会を開催しました。

- ①介護従事者の処遇改善等に伴う介護報酬改定の概要について
- ②小野町介護保険の現状並びに今後の事業概要について
- ③第4期事業計画(平成21～23年度)案の概要について
- ④第4期計画における保険料基準額及び介護保険臨時特例交付金適用による保険料額について

この4件を議題とし、主に高齢者施策を展開するにあたっての基本方針と施策体系、施策体系ごとに定めた実施事業の概要及び介護報酬改定を踏まえた第4期計画における給付費の見込み等について審議をしました。

委員からは、グループホーム利用者のうち介護予防分見込み量が少ないのはなぜか、公立小野町地方総合病院の具体的な支援方法は何か、緊急通報システムの仕組みと利用状況は、第4期計画における給付費抑制策は何か、介護福祉施設の入所待機者に関する町の考え方は、成年後見人制度の周知徹底に関する要望、隣組ネットワーク並びに介護予防事業の充実に関する要望など、多くの質問や意見が寄せられました。

審議の結果、計画案に一部実施事業(介

護家族への支援)を追加し、その他は原案のとおり了承されました。今後は、委員の皆さんから寄せられたご意見・ご要望の趣旨を踏まえ、各事業に取り組んでいきます。

◆問い合わせ

健康福祉課
☎7216934



審議委員会の様子

社会保険出張相談開設

郡山社会保険事務所では、年金に関する相談を田村市、石川町、須賀川市の各会場で毎月1回行っています。

年金に関することで相談がありましたら、お気軽にお越しください。なお、須賀川市については予約制になります。

●相談会場・相談日(4月・5月)

▽田村市役所

4月9日(木)・5月14日(木)

▽石川町勤労青少年ホーム

4月16日(木)・5月21日(木)

▽須賀川市体育館

4月23日(木)・5月28日(木)

●相談時間

午前10時～午後3時

◆予約・問い合わせ

郡山社会保険事務所 年金給付課
☎024-932-3917

住宅用火災警報器を 設置しましょう！ 住宅火災からあなたを守ります

消防法の改正により、平成23年6月から全世帯に火災警報器の設置が義務化されます。

家庭内での火災発生をいち早くキャッチし、警報ブザーや音声によって知らせる装置が住宅

用火災警報器で、寝室や寝室のある階の階段に設置する必要があります。

火災が発生した時、目で煙や炎を見たり、鼻で焦げ臭いにおいを感じたりと五感で気づくことがほとんどで、就寝中や忙切られた部屋で物事に集中しているときなどには、火災に気づくのが遅くなります。火災警報器があれば尊い命が救われたかもしれない事例も多くあります。町でも、町営住宅などに設置をしました。皆さんも早めの設置をお願いします。

●悪質販売にご注意！

悪質販売が増えることが予想されます。

▽「消防署」から来ましたという言葉には、ご用心！消防署では住宅用火災警報器の販売をすることはありません。

▽メーカーや種類、機能によって価格は違いますが、4,000円～15,000円が目安です。異常に高い値段のもの売りつけられないよう注意しましょう。

▽近くの電気店やホームセンターで購入できます。小野町消防団でも購入申し込みができますので、地元消防団員にご相談ください。

なお、詳しい内容についてはお問い合わせください。

◆問い合わせ

田村消防署小野分署
☎72-12630

「山火事防止運動」

見直そう森の恵みと火の始末

3月20日～4月19日は山火事防止運動期間です。

3月下旬になると、農作業や山菜採りが始まり、山林へ出入りする機会が多くなります。山火事のほとんどは、ちょっとした火の取り扱いの不注意が原因で、山火事を防止するためには、一人ひとりが森林の大切さを認識し防火意識を高めることが大切です。

●山火事防止の注意点
・枯れ草など燃えやすいものがある場所では、たき火をしない。
・たき火など火を使用した後に、その場を離れるときは完全に消火する。
・風が強いときや空気が乾燥しているときは、たき火や野焼きをしない。
・土手など広範囲に火入れを行う際は、許可を必ず受ける。
・たきこは火を消し、吸い殻は絶対投げ捨てない。

国民年金「一ナ」

学生納付特例制度のご案内

日本国内に住むすべての人は、20歳になった時から国民年金の被保険者となり、保険料の納付が義務づけられます。ただし、学生については申請によって在学中の保険料納付を猶予する「学生納付特例制度」が設けられています。

学生納付特例が承認された期間は障害年金の受給資格要件に含まれます。学生であって所得が少なく保険料の納付が困難な場合は、必ず学生納付特例を申請してください。

なお、学生納付特例の承認を受けた期間は、将来の老齢基礎年金の年金額の計算には含まれません。将来の年金額を減らさないためには、承認を受けてから10年間のうちに保険料を納付(追納)する必要があります。(承認を受けた年度から起算して3年度目以降に追納する場合は、当時の保険料に一定の加算額が加わります)。

対象となる学生は、大学、短期大学、大学院、高等学校

専修学校などのほか、各種学校(一年以上の就学課程に限る)に在学する20歳以上の学生です。

また、夜間・定時制・通信課程も含まれますので、ほとんどの学生の方が対象となります。

申請の際には、基礎年金番号が確認できる書類(年金手帳など)と学生証(または在学証明書)が必要となります。

なお、前年の所得が一定額以上の場合は、申請が承認されない場合があります。また、前年の所得を確認する必要があるため、申請は毎年必要です。

年度の途中で20歳を迎える方は、社会保険事務所から送付される「資格取得届」を合わせて提出してください。

◆問い合わせ

郡山社会保険事務所
☎024-932-3480

町民生活課
☎72-16933

ふるさと文化の館情報

○図書館

◇おすすめの一冊

もうすぐ4月。
入園や入学、入社など新しい生活が始まる季節です。
そんな新生活のスタートに役立つ本をご紹介します。

●入園・入学に…

書名	著者名	出版社
はじめてママの通園・通学バッグ	パッチワーク通信社/編	パッチワーク通信社
ふくろもの 入園入学の子どもたちに	藤井あつ子/著	文化出版局
キャラクタープリント 手作り通園・通学グッズ	ブティック社/編	ブティック社
通園通学小物160てん	ブティック社/編	ブティック社
マンガdeソーイング 通園・通学グッズ	林ことみ, 小森ネコ/著	文化出版局
はじめて作る園児の袋物	雄鶏社/編	雄鶏社

●お弁当作りに…

書名	著者名	出版社
子どもを元気にするおべんとうのおかず	古賀義将/著	朝日新聞出版
1～5歳のおべんと生活	大田百合子, 田中可奈子/著	赤ちゃん和妈妈社
愛情いっぱい園児のおべんとう 162メニュー	ブティック社/編	ブティック社
オフィスに持っていかんたんお弁当	ブティック社/編	ブティック社
和食のべんとう	杵島直美/著	グラフ社
伝統の味からジャパネスクまで サンドイッチの本	地崎比奈子/著	グラフ社

●仕事に活かす…

書名	著者名	出版社
いま、すぐはじめる地頭力	細谷功/著	大和書房
仕事力がアップする! マニュアルのつくり方・生かし方	小林隆一/著	PHP研究所
トヨタの社員は机で仕事をしない	若月義人/著	PHP研究所
成功するためのビジネス書100冊	藤井孝一/著	明日香出版社
仕事と人生がシンプルになる! 手帳とノート魔法の活用術	和田茂夫/著	技術評論社
不機嫌な職場	高橋克徳ほか/著	講談社

◇新着本

子ども向け

書名	著者名	出版社
深海生物大図鑑	長沼毅/監修	PHP研究所
べにいろの童話集	アソル・ラング/編	東京創元社
きになるともだち	降矢なな/作, 絵	偕成社
まゆとうりんこ	降矢なな/絵, 富安陽子/文	福音館書店
中高生のための憲法教室	伊藤真/著	岩波書店
絵本・世界の食事シリーズ	銀城康子/文	農文協

◇郷土資料のご案内



この度「小野町史料集成Ⅰ～Ⅲ」(橋本幸夫/編 小野町教育委員会/発行)を刊行しました。

町内の小学校に保存されていた旧飯豊村、小野新町、夏井村の三町村の郷土誌を再編集したもので、第1巻「飯豊村郷土史」第2巻「小野新町郷土史」第3巻「夏井村郷土史」となっています。

人口や戸数・産業に関する統計や歴史、人々の暮らし・文化など、明治から昭和初期の小野町の様子がわかりやすくまとめられた貴重な史料です。

子ども達の学習に役立てていただきたいと、町内の小中学校へ配本しました。

ふるさと文化の館で閲覧や貸し出しができますので、郷土の歴史・文化をひも解く一助として、ぜひご活用ください。



◇新着本

大人向け

書名	著者名	出版社
ポトスライムの舟	津村記久子/著	講談社
利休にたずねよ	山本兼一/著	PHP研究所
粗茶を一服	山本一力/著	文藝春秋
陽令伝(8巻)	北方謙三/著	集英社
いっちゃん	畠中恵/著	新潮社
百年小説	ポブラクリエティブネットワーク/編	ポプラ社
諸国物語	ポブラクリエティブネットワーク/編	ポプラ社
悩む力	姜尚中/著	集英社
オバマ大統領 ブラックネディになれるのか	村田晃嗣/著	文藝春秋
男道	清原和博/著	幻冬舎
わたしのニット小もの	手編み大好き!/編	実業之日本社

◆問い合わせ ふるさと文化の館 ☎72-2120

町民ふれあいスキー・スノーボード教室開催!!

2月1日、猪苗代スキー場ミニネロコースにおいて、町内の子どもから大人まで約50名の参加のもと、スキー・スノーボード教室を開催しました。

小野町スキークラブ会員の指導により、参加者は初心者、初級、中級とスノーボードの各コースに分かれて講習を受けました。

それぞれのレベルに合わせて技を磨き、白銀のゲレンデで思いきりスキーやスノーボードを楽しみました。

また、親子で手を取り合いながら臨む姿も見られ、ふれあいを感じることでできる講習となりました。



参加者全員で



だんだん滑られるようになったよ!



スキーやスノーボードを楽しむ参加者



優勝した中通行政区の皆さん

- 優勝 中通行政区
- 準優勝 小野赤沼行政区
- 第三位 仲町行政区
- 第三位 皮籠石行政区

2月15日、町民体育館においてB&G杯ビーチバレーボール行政区親善交歓会が開催されました。

開会式では、穴戸町長と大和田議会議長の激励の後、田村三子選手(上羽出庭)が力強く選手宣誓をし、競技が開始されました。

選手のボールへの集中力・気合の入ったかけ声など各チームとも日ごろの練習の成果を發揮し、白熱した試合が展開されました。

大会成績は次のとおりです。

第23回B&G杯ビーチバレーボール行政区親善交歓会開催

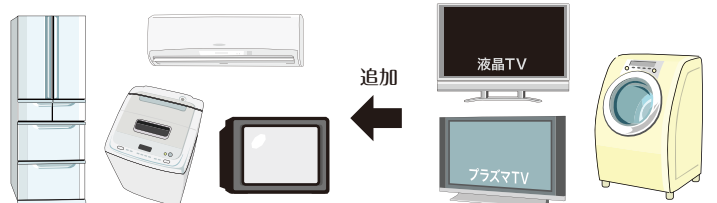


準優勝の小野赤沼行政区の皆さん



試合の様子

家電リサイクル法が変わります! ~平成21年4月1日、4品目から7品目に~



家電リサイクル法(特定家庭用機器再商品化法)が改正され、平成21年4月1日から家電4品目(冷蔵庫・洗濯機、エアコン、洗濯機、冷蔵庫・冷凍庫)に新たにプラズマテレビ、液晶テレビ、衣類乾燥機が加わりま

す。

カーナビ、プラズマモニター、液晶モニターなど一部除外される品目もあります。

詳しくは、お近くの電気店などでご確認ください。

◆問い合わせ
町民生活課 ☎721-60033

今日は楽しい「ひなまつり」

3月3日、保育園・幼稚園・児童園で「ひなまつり」を行いました。
園児達は、ひなまつりにちなんだお話を聞いたり、歌を歌ったりと楽しそうでした。
きれいに飾りつけされた段飾りや園児達の手作りのおひな様が並ぶ華やかな雰囲気の中、色とりどりのちらし寿司や可愛らしいおひな様のお弁当を美味しく食べていました。



中央さくら保育園



飯豊ひまわり保育園



浮金つつじ児童園



小野わかば幼稚園



夏井おおすぎ保育園

“こいのぼり”ゆずってください!!

夏井千本桜まつり実行委員会では、夏井川に掲揚する「こいのぼり」を募集しています。

ご家庭で眠っている「こいのぼり」を満開の夏井千本桜の上で雄大に泳がせてみませんか。

◆問い合わせ

夏井千本桜まつり実行委員会会長 会田則夫 ☎72-3315

小野町観光協会 ☎72-6938



ふるさと小野町会 ふれあい通信

ありがとう小野町

橋本 昇

(谷津作出身・千葉県支部)



昭和35年(1960年)、小野新町中学校卒業式の数日後、集団就職列車に乗り込んだ友人たちを郡山駅で見送った。

それから4年後、高校でいっしょになった友人たちとも別れて一人千葉県に来た。『高校三年生』が流れた年である。

思えば、みんなとよく遊び、よく学んだ(?)町であった。

実家のある小野町に足げく通うようになったのは10年くらい前からである。父は定年退職後、脑梗塞に倒れたが、病院の手厚い看護とリハビリ指導を受けて、車が運転できるまでに回復していた。

その後、今度は母が脑梗塞と記憶力を失わせる病魔に襲われて両親だけの生活

が難しくなり、兄弟で分担してのいわゆる遠距離介護となったためである。

2人の生活に張り合いを与えていたものは人との付き合いであった。人が訪ねてきた日は笑顔が多かった健康福祉課の『リハビリ教室』も楽しみの一つ。

月に一度、20〜30人の参加者がみんなで楽しめるスポーツや文化活動やバス旅行をしていた。

介護保険制度が始まると送迎車を待つてデイサービスにも出かけていった。かかりつけの医院からは毎月絵手紙が届いた。

今は両親とも他界してしまったが、「ふるさと」という言葉を聞くにつけ、よく遊んだ場所や友達や先生ばかりではなく、両親にそれとなく注視し、手を差し伸べて下さった人々を忘れることはできない。

毎月届く『広報おのまち』に知人の名前や写真を見つけると、こちらも頑張らなければと思う。

中学時代に見た映画『のびゆく小野町』に写された昭和30年頃とは、町のようすや暮らしは変わったものの、阿武隈山地という自然環境とそこで人が生活していることには変わりがない。住民票こそないが、気持ちだけは今もその一人『小野町民』である。

東北地区国立大学法人等職員採用試験のお知らせ

東北地区に置かれる国立大学法人、独立行政法人国立高等専門学校機構及び一部の独立行政法人の事務系及び技術系の職員の採用試験を次のとおり実施します。

●試験区分・採用予定数
(いずれも大学卒業程度)

- ・事務 44人
- ・機械 2人
- ・物理 1人
- ・図書 3人
- ・建築 1人

●受付期間(郵送のみ)

4月1日(水)〜10日(金)

※4月10日の消印有効

●第一次試験

5月17日(日)

申し込むことができる試験区分は一つに限ります。また、受験申込書の受理後における変更は認められません。

採用予定数は事情により変更する場合がありますので、最新の採用予定数等についてはホームページにてご確認ください。なお、申込方法や受験資格等の詳しい内容については、ホームページをご覧ください。たくか東北地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会採用試験事務室までお問い合わせください。

◆問い合わせ

東北地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会採用試験事務室

☎0221-21715676

メール

shaken@bureau.tohoku.ac.jp

ホームページ

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/shiken

国家公務員採用試験のお知らせ

人事院では次のとおり国家公務員採用試験を実施します。

【I種試験(大学卒業程度)】

●受付期間

4月1日(水)〜8日(水)

●第一次試験

5月3日(日)

【II種試験(大学卒業程度)】

●受付期間

4月13日(月)〜22日(水)

▽インターネット

4月11日(土)〜15日(水)

●第一次試験

6月21日(日)

【III種試験(高校卒業程度)】

●受付期間

6月23日(火)〜30日(火)

●第一次試験日

9月6日(日)

郵送による申し込みの場合、受付期間最終日の消印有効となります。

なお、申込用紙の請求や受験資格等の詳しい内容については、人事院ホームページをご覧ください。たくか人事院東北事務局第二課までお問い合わせください。

◆問い合わせ

人事院東北事務局第二課

☎0221-221-2022

ホームページ

http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm

広告欄

小野町に移住した方をご紹介します、町の魅力を再発見することを目的に連載してきた当コーナーは、今月号で最終回となります。

先月号では、定年後の暮らしを考えた末にUターンしたご夫婦をご紹介します。

今月号は、福島県内の故郷へUターンした後、お仕事の関係で小野町で暮らし始めたご夫婦にお話を伺いました。

角田淳也さん、尚子さんご夫妻（谷津作行政区）

◆福島県にUターンする前は、どちらにお住まいでしたか？

東京で13年ほど暮らしていました。
小野町で暮らし始めて1年になります。

◆なぜ東京からUターンしようと思いましたか？

仕事の都合で子どもと過ごす時間が少なく、もっとのびのびとした環境で子どもを育てたいと思っていました。妻が病気になったときに、親が上京して子どもをみてくれましたが、子育てをするには親が近い方が良いと考えるようになりました。

◆小野町の印象はいかがですか？

学校と地域とのつながりが強いと感じています。学校行事などにとっても協力的で集まる人数が多いことに驚きました。また、ご近所の方に野菜をいただいたり、雨の日に洗濯物を取り込んでもらったりして、ありがたみを感じています。

◆田舎での子育てについてどう感じていますか？

川で遊んだり、雪が降った日にそり遊びをしたりと、東京ではできなかった遊びができ、子どもたちものびのびしています。保育園も人数が少ないので、

密度の濃い保育を受けることができると思います。

一方、都会では選択肢の広い教育が可能であり、都会ならではの良さもあります。都会と田舎、子育てに関してはそれぞれ異なった良さがあると思っています。

でも、子ども自身は、小野町での暮らしを気に入っているようなので、そんな様子を見ると小野町に来て良かったなと感じます。

お仕事でお忙しい中、家族の皆さん全員で取材に応じていただきました。2人の息子さんたちは、帰りに元気に手を振ってくれました。笑顔がとても素敵なご一家でした。

ご協力いただきありがとうございました。

・・・最後に・・・

約1年半にわたり連載してきた当コーナーでは、総勢16組の移住した皆さんにお話を伺いました。

移住のきっかけや町での暮らし方は様々ですが、皆さんに共通しているのは、理想のライフスタイルを追求する姿勢でした。

取材にご協力いただいた皆さんに、改めて紙上よりお礼申し上げます。

ふるさと暮らしセミナーを開催しました！



熱心に話を聴く参加者

2月14日、町と小野町ふるさと暮らし支援センターは、東京銀座において、小野町ふるさと暮らしセミナーを開催しました。

セミナーでは、町の概要や支援体制、支援センターの活動紹介などを行いました。田舎暮らしに関心のある首都圏在住の方々21名が参加しました。また、先輩移住者との懇談会や個別相談会も行い、参加者の中には具体的に移住の検討を始めている方もいました。

支援センターの活動は全国的にも注目されており、今年度は、山形県朝日町や宮城県丸森町、福島県南相馬市の視察研修地として選定されました。また、国学院大学や東京大学大学院の研究室の教授や学生が訪れる機会もありました。

今後も、町と支援センターでは、田舎暮らしを希望する方の支援を積極的に行います。地域の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

「引越相談所」のお知らせ

引越シーズンのピークとなる3月・4月の2か月間、福島県トラック協会では「引越相談」を開設し、電話などによる引越に関する相談をしています。

緑ナンバーのトラックを利用した引越や引越に伴う各種サービスについてお困りのことがありましたら、最寄りの相談所へご相談ください。

【相談時間】

午前9時～午後4時(祝祭日を除く月～金曜日)

【引越相談所】

●福島県トラック協会 本部(福島市)
☎024-558-7755

- *引越が決まりましたら、緑ナンバートラックの予約を早めに行いましょう。
- *引越は見積もり(無料)、下見(有料)を的確に行うことが重要です。トラブル防止のためにも必ず事前に見積もり等をしてもらいましょう。

◆問い合わせ

小野警察署

☎72-2121

小野警察署からの
お知らせ

休日当番のお医者さん

月 日	当 番 医	所 在 地	電話番号
3月15日(日)	白 岩 医 院	田 村 市(常 葉 町)	77-2036
20日(祝)	橋 本 医 院	小 野 町	72-3711
22日(日)	船 引 ク リ ニ ッ ク	田 村 市(船 引 町)	82-0137
29日(日)	田 村 市 立 都 路 診 療 所	田 村 市(都 路 町)	75-2003
4月5日(日)	西 山 医 院	三 春 町	62-2473
12日(日)	まつえ整形外科クリニック	田 村 市(船 引 町)	81-1222
19日(日)	青 山 医 院	田 村 市(常 葉 町)	77-2015

*電話確認の上、受診してください。

*詳しい情報は、「福島県救急医療情報システム」の「休日当番医検索」をご覧ください。
<http://www.ftmis.pref.fukushima.jp>

*子ども救急電話相談 毎日19時～翌朝8時 024-521-3790

*詳しい情報は、「こどもの救急についてのホームページ」をご覧ください。

<http://www.pref.fukushima.jp/imu/kodomokyuuquyuu/kodomokyuuquyuu.htm>



行事カレンダー (3月16日～4月15日)

サポートに感謝します!! “小野小町ふるさと応援寄附金” (ふるさと納税)の寄附状況

月	日	行事名
3月	16日 (月)	
	17日 (火)	
	18日 (水)	幼稚園卒園式・修了式 あそびの広場(9:30～11:30)子育て支援センター 3か月児健診・BCG接種(受付13:00～13:30)公立小野町地方総合病院 窓口業務延長(19:00まで)
	19日 (木)	児童園卒園式 ちびっこおはなし会(11:00～11:30)ふるさと文化の館
	20日 (金)	●春分の日
	21日 (土)	
	22日 (日)	
	23日 (月)	●世界気象デー 小学校卒業式・修了式、中学校修了式
	24日 (火)	栄養相談(10:00～12:00)母子健康センター
	25日 (水)	あそびの広場(9:30～11:30)子育て支援センター 窓口業務延長(19:00まで)
	26日 (木)	
	27日 (金)	ヘルスアップ運動教室(13:30～15:30)多目的研修集会施設
	28日 (土)	保育園卒園式
	29日 (日)	
30日 (月)		
31日 (火)	ふるさと文化の館図書館館内整理日休館	
4月	1日 (水)	●交通事故ゼロ・歩行者優先の日 窓口業務延長(19:00まで)
	2日 (木)	
	3日 (金)	
	4日 (土)	保育園入園式
	5日 (日)	
	6日 (月)	小中学校入学式・第1学期始業式
	7日 (火)	児童園入園式 あそびの広場(9:30～11:30)子育て支援センター
	8日 (水)	幼稚園入園式・第1学期始業式 窓口業務延長(19:00まで)
	9日 (木)	人権相談所開設(10:00～15:00)母子健康センター
	10日 (金)	ヘルスアップ運動教室(13:30～15:30)多目的研修集会施設
	11日 (土)	あそびの広場(9:30～11:30)子育て支援センター
	12日 (日)	
	13日 (月)	
	14日 (火)	あそびの広場(9:30～11:30)子育て支援センター
	15日 (水)	3か月児健診・BCG接種(受付13:00～13:30)公立小野町地方総合病院 窓口業務延長(19:00まで)

「小野小町ふるさと応援寄附金」に、引き続き多数の申し込みをいただき、小野町をサポートしていただいています。
ご協力いただき、誠にありがとうございます。
寄附金を納入いただき、広報紙への掲載承諾のあった方については、次のとおりです。

名雪 道男さん

(小野町・次世代育成支援、文化体育支援、まちづくり支援のため)

寄附の申し込みがあった方は、2月28日現在31名で、合計1,018,000円です。

今後も、随時寄附状況についてお知らせします。

◆問い合わせ

企画商工課 ☎ 72-6939

上水道水の 水質検査結果について

1月に実施した上水道水の水質検査結果は、次のとおりです。

試験項目	水質基準	試験結果
一般細菌	100CFU/ml以下	0CFU/ml
大腸菌	検出されないこと	検出せず
塩化物イオン	200mg/l以下	7.3mg/l
有機物(TOC)	5mg/l以下	0.4mg/l
pH値	5.8～8.6	7.2
味	異常でないこと	異常なし
臭気	異常でないこと	異常なし
色度	5度以下	<1度
濁度	2度以下	<0.1度

◆問い合わせ

地域整備課 ☎ 72-6936

※4月から、あそびの広場は、火曜日と土曜日になります。
なお、行事等により変更となる場合もありますので、事前にご確認ください。

木材とのふれあい体験 ～平成20年度森林環境交付金事業～



2年後の収穫が楽しみ！
(椎茸・なめこの植菌作業)



2月14日、小野町多目的研修集会施設において森林環境交付金事業「木材とのふれあい体験」を開催しました。

この事業は、森林を守り育て、森林の働き〔土砂の流出防止・雨水を蓄える水源かん養の向上〕を理解することを目的として、平成18年度から森林環境税を財源に実施しているものです。

午前中は、きのこアドバイザーの松本信夫先生からきのこの栽培などの講話をいただいた後、椎茸・なめこの植菌作業を体験しました。

会場に集まった40数名の大半が初めての作業でしたが2年後の収穫の期待を込めて熱心に種駒の打ち込み作業を行っていました。

午後は「スノコの製作」にチャレンジ。町内の建築業、猪狩勇雄さんから指導を受け、ヒノキの香りのする間伐材を用いて各自2枚のスノコを製作しました。金づちを初めて手にする子どももいましたが、完成した作品は全てすばらしい出来栄で、木材への感心と感謝を深める楽しい一日となりました。



スノコ製作の様子

梅の花が咲きはじめる季節になり、少しずつ春の訪れを感じるようになってきました。
空気や景色が春らしくなると、太陽の光を全身に浴びたい気持ちになります。冬眠していた動物達や植物も、こんな気持ちなんじゃないかな。
(美)



あ
と
が
き

お誕生おめでとう

氏名	父・母	行政区
上遠野悠真(ゆうま)	祥・歩美	反町 (12月届出分)
古川 芽唯(めい)	大輔・純枝	本町
野上 結衣(ゆい)	大介・順子	谷津作
磯 真奈美(まなみ)	徳孝・春江	雁殿田
村上 麗奈(れな)	寿一・美穂	南田原井
草野 梓(あずさ)	喜輝・由紀江	塩庭一区 (1月届出分)

おくやみ申し上げます

氏名	年齢	行政区
斎藤 むめ	102	谷津作 (11月届出分)
小泉 ツネ子	65	中通 (12月届出分)
中山 博	72	仲町
大友 榮子	77	中通
遠藤 春美	60	平館
榊原 ナツ	96	谷津作
横田 ツネ	89	飯豊中
佐藤 保雄	95	飯豊下
遠藤 翼	80	南田原井
草野 幸子	87	上羽出庭 (1月届出分)

※この欄は、プライバシー保護のため、届出の際に同意を得た方を記載しています。

町の人口

平成21年2月1日現在

人口	11,576人(△32)
男	5,574人(△9)
女	6,002人(△23)
世帯数	3,808世帯(△26)

()内は前月との増減

福島県現住人口調査結果から

…おわびと訂正…

広報おのまち平成21年2月号で小野町の人口の記事中「平成20年1月1日現在」とありますが、正しくは「平成21年1月1日現在」ですので、おわびし訂正いたします。

※記事については、常用漢字・人名漢字で記載しております。

この印刷物は、FSCの基準に従って認証された適切に管理された森からの木材を含んだ用紙で印刷されています。

